学校番号	１１５

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	3	第３学年	・Revised ELEMENT English CommunicationⅢ

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅲの授業は、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」という４技能の総合的な力をつける授業です。さまざまな言語材料・言語活動を最大限に活用し、英語の運用能力を高めましょう。

・教材で扱われているテーマに対する関心を高め、その背景や文化的意味について学びながら（インプット)、自分自身の考えも深め、そのうえで、「話す」「書く」という手段を使ってアウトプットするようにしていきましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（３単位）及び「応用英語Ⅱ」（３単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・教科書を読んで理解した英文の要約を話すことができる。 ・教科書で学習した内容についてペアまたはグループで自分の意見を話すことができる。	コミュ英Ⅲ ・ﾍﾟｱﾜｰｸ ・ｸﾞﾙｰﾌﾟﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ観察 応用英語Ⅱ ・ﾍﾟｱﾜｰｸ等言語活動観察	・パラグラフライティングをしっかり身につけ、聞き手に内容が伝わる英文を書くことができる。 ・教科書を読んで理解した英文のサマリーを英語で書くことができる。	コミュ英Ⅲ ・定期考査 ・ｻﾏﾘｰﾗｲﾃｨﾝｸ 応用英語Ⅱ ・定期考査 英語演習A・B ・C ・定期考査	・ナチュラルスピードで話される英文の内容を理解することができる。 ・共通試験レベルのリスニング問題で６５％以上正答できる。	コミュ英Ⅲ ・定期考査 ・リスニングテスト	・教科書の文を正確な発音アクセントで音読し、内容を相手に伝えることができる。 ・黙読に関しては共通試験第６問をそれぞれ１０分以内で問題文を読み設問に正答することができる。	コミュ英Ⅲ ・定期考査 英語演習A・B ・C ・定期考査

学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。	情報や考えなどについて，英語で話し合ったり意見の交換をしたりすることができる情報や考えなどについて，英語で簡潔に書くことができる。	英語を聞いて，情報や考えなどを理解したり，概要や要点をとらえたりすることができる。	英語の仕組み，使われていることばの意味や働きなどを理解するとともに，言語の背景にある文化を理解している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (6時間)	Lies, Dammed Lies, and Statistics 統計がどのように嘘をつくかについて理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・折れ線グラフを使ったデータの見え方の違いを考え、意見を述べようとする。	・グラフも参考にしながら考えていることをペアで伝え合う。	・自分考えたことや思っていることを発言したり聞こうとしたりしている。	・ペアでの言語活動を観察する
		「外国語表現の能力」			
		・なぜ誤解を生むような統計データが使用されるのか、またそれをどのように見抜くかについて話し合う。	・ワークシートを使って、ペアで意見を伝え合う。	・統計の生む誤解について、簡潔にまとめて書こうとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・統計を利用する際に筆者と読者が気をつけるべきことについて理解する。	・段落ごとに要旨をつかみ、概要を把握する。	・段落ごとの要旨から全体の要約をつくることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。 ・統計の生む誤解について理解している。	・表現の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 (6時間)	Language Extinction 何が言語を消滅させるのか理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・言語が消滅するときに私たちが失うものは何かを理解し、自分なりに思っていることを積極的に話す。	・グラフも参考にしながら考えていることをペアで伝え合う。	・言語の消滅について思っていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する
		「外国語表現の能力」			
		・日本で英語を話す人々が増えれば日本語も消滅すると思うかについて意見を出しあう。	・ワークシートを使って、ペアで意見を伝え合う。	・日本語の情滅の可能性について、意見を述べることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・世界の言語を守るためにどのような取り組みが行われているかを理解する。	・段落ごとに要旨をつかみ、概要を把握する。	・現在行われている取り組みについて、理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。 ・言語が消滅する理由について理解している。	・表現の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (8時間)	Environment or Orangutans? オランウータンが絶滅の危機に瀕している理由を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ヤシ油の人気が再燃している理由を理解し、積極的に話す。	・熱帯雨林の環境問題について、知っていることや思っていることをペアで伝え合う。	・熱帯雨林の環境問題について、知っていることや思っていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・環境と経済のためにヤシの木を植えるべきだという意見に対する自分の意見をまとめる。	・グループで話し合い、他者の意見を参考にしながら、自分の意見を整理し、ワークシートにまとめる。	・自分の意見を整理し、書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ヤシ油の人気がオランウータンにおよぼす影響を理解する。	・段落ごとにSummaryを完成させ、概要を把握する。	・環境と経済の関係と問題点を理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。 ・環境と経済の問題について理解している。	・表現の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 (8時間)	The Truth about Grit ニュートンの万有引力の逸話の真実を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・気骨を鍛える方法について話し合う。	・グループで意見を出し合う。	・積極的に話している。	・グループで出た意見をクラスで共有させる。
		「外国語表現の能力」			
		・気骨に対するより良い理解が何を可能にするかを理解し、自分なりに要約文を作成する。	・ワークシートで概要を把握し、要点となる部分をretellingしてみる。	・気骨の大切さついて、自分なりに要約文を作成することができる。	・重要な要点を押さえ、論理的に書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・心理学者が気骨について研究し始めた経緯を理解する。	・段落ごとにSummaryを完成させ、概要を把握する。	・気骨が注目され始めた経緯を理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・表現の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (12 時間)	A Class from Stanford University 筆者が授業で出した課題から得られる教訓を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・大学での課題の内容を理解し、それに積極的に取り組む。	・出された課題の内容についてペアで話し合う。	・授業での課題の内容について積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・自分がこの授業を受ける生徒だったら何をするかについて、話し合う。	・簡潔に自分の意見をまとめ、グループで話し合う。	・課題の内容を理解し、自分の答えを作ることができる。	・グループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・筆者の課題の内容と各チームの取り組みを理解する。	・段落ごとに Summary を完成させ、概要を把握する。	・課題の内容とそれに対する取り組みについて読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 (8 時間)	The Mpemba Effect 「ムペンパ効果」をめぐる議論について理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・子どものころに答えが見つからなかったことについて、話し合う。	・グループで話し合う。	・グループで積極的に話している。	・グループで出た意見をクラスで共有する。
		「外国語表現の能力」			
		・ムペンパの発見したこととその教訓について、要約文を作成する。	・Summary を完成させ、全体として一つの要約文に仕上げる。	・まとまった要約を作成することができる。	・重要な要点を押さえ、論理的に書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・ムペンパが発見した現象について理解する	・段落ごとに Summary を完成させ、概要を把握する。	・「ムペンパ効果」をめぐる議論を読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (12 時間)	Invisible Gorilla 「非注意性盲目」と「注意の錯覚」について理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・目立つものを見逃した経験について話し合う。	・体験したことをペアで伝えあう。	・体験したことを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ゴリラの実験によってわかったこととそれが示すことについて、要約をする。	・ 段落ごとのSummaryを完成させ、全体として１つの要約を仕上げる。	・まとまった要約を作成することができる。	・重要な要点を押さえ、論理的に書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・ゴリラの実験の内容と結果とを読み取る。	・Ｔ／Ｆ問題、Ｑ＆Ａ問題の問いを利用して、概要を把握する。	・実験の内容と結果とを読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 (12 時間)	A Small Crime 時間順序に注目し、物語の展開を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・主人公の父親が主人公に言いたかったことを考え、話し合う。	・グループで話し合う。	・積極的に話している。	・グループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・「落書きは芸術か犯罪か」について自分なりの意見をまとめ、市長へのメールという形で書いてみる。	・まず、意見を箇条書きしてからまとめ、メールを書いてみる。	・自分なりに考えた意見をメールの形で書くことができる。	・できるだけ正しい文法で論理的に書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・主人公がしかられることになった経緯を理解する。	・Ｑ＆Ａなどの問いを利用して、物語の流れを把握する。	・物語の流れを理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (10 時間)	Praying Hands 登場人物の気持ちを想像しながら、物語を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「祈りの手」という絵について筆者が伝えたいことを話し合う	・グループで話し合う。	・グループで積極的に話している。	・グループで話したことを、クラスで共有する。
		「外国語表現の能力」			
		・登場人物（アルブレヒト）の気持ちになってアルバートに手紙を書く	・まず、伝えたいことを箇条書きしてからまとめ、手紙を書いてみる。	・登場人物の気持ちになって、手紙を書くことができる。	・物語の流れに沿って、できるだけ正しい文法で手紙を書けているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・登場人物 2 人の交わした約束とその後の出来事を読み取る。	・T／F 問題、Q＆A問題を利用して、Summary を完成させる。	・物語の流れを読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 (12 時間)	All the Good Things 物語の展開と登場人物の気持ちに注目して、物語を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・マークに関する筆者の思い出について、話し合う。	・わかったことをワークシートに書き出し、グループで話し合う。	・グループで積極的に話している。	・グループで話したことを、クラスで共有する。
		「外国語表現の能力」			
		・要約文を作成する。	・概要を把握し、物語を retelling してみる。	・おおまかに話を retelling することができる。	・重要な要点を押さえ、物語の展開を説明できているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・クラスでの筆者の行動、その効果、後日わかったことについて読み取る。	・Q＆A問題などを利用して、段落ごとの Summary を完成させる。	・物語の流れを読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・新出語句や表現の意味・用法を理解し、必要があれば自分でも使用できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・新出語句や表現の意味・用法を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。